

委員会行政視察報告

総務 文教厚生、産業建設の各常任委員会は、所管事務の調査と研究のため行政視察を実施しました。ここでは、各視察の結果について、概要をお知らせします。

【総務】

① 山口県山口市（7月9日）

行の受入れや加工品の製造、販売など様々な事業を行っております。

コミュニティ交通の取り組み、公共施設等総合管理計画について視察しました。基幹交通（鉄道、路線バス）とそれに接続するコミュニティ交通を地域が主体となって整備しています。コミュニティタクシーやグループタクシーといった各地域に合った移動手段を確保し、安定的で持続可能な交通システムを推進しています。



青島共和国の取り組みについて説明を受ける総務常任委員ら（長門市）

② 山口県長門市（7月10日）

公共施設マネジメントについて視察しました。必要な公共施設は適切な維持管理を行い、効率的に使用されていらない施設は、運営改善や施設再編等により効率化を図り、将来に負担を残さない取り組みを推進しています。

青島共和国の取り組みについて視察しました。児童減少により廃校となった小学校を活用し、地域や都市住民との交流の場として地域活性化を図るとともに、島国づくりの拠点として活用しています。運営は地域住民が中心となって行っており、体験型修学旅

【文教厚生】

① 福井県坂井市（7月10日）

小中学生の学力向上への取り組み及び食育の推進について視察しました。坂井中学校では学力向上のため、少人数指導や全国学力調査結果から生徒の強み、弱みを分析して児童、生徒の指導方法の改善に反映しているほか、様々な取り組みをしています。食育については、地元食材を積極的に使用した給食を提供しており、地場産物の使用率は米飯を含めると約73%となっています。



小中学生の学力向上への取り組みについて説明を受ける文教厚生常任委員ら（坂井市）

② 長野県長野市（7月11日）

特定健診受診率向上への取り組みについて視察しました。平成29年度の長野市の特定健診受診率は47.6%で、長野県内中核市の中では2位となっています。受診勧奨への取り組みとしては、受診券を目につくA4サイズで送付していること、在宅保健師を活用した受診勧奨電話の実施などがあります。

③ 千葉県野田市（7月12日）

校務支援システムの導入について視察しました。教職員の事務負担を軽減するシステムの導入により、一般教諭で年間168時間の業務時間削減が期待でき、その分を児童生徒と向き合う時間として確保し、よりきめ細かな指導による教育の質の向上を図っています。

【産業建設】

① 北海道小樽市（7月8日）

小樽港マリナーの管理運営について視察しました。当該施設は観光振興及び地域の活性化を目的に、市民間の共同出資による第三セクターとして整備された施設です。艇置場の賃貸やボート・ヨットのレンタル、船舶免許の取得にかかるとる教習事業などを行っており、毎年多くの方に利用されています。



施設の概要について説明を受ける産業建設常任委員ら（小樽市）

② 北海道江別市（7月9日）

都市と農村の交流センター「えみくる」について視察しました。当該施設は農業者や企業が6次産業化に取り組むためのテストキッチンが整備されており、加工品の試作を行う際に利用されています。また、体育館やグラウンド、保育施設も併設されており、イベントやレクリエーションなどにも活用されています。

③ 北海道千歳市（7月10日）

グリーン・ツーリズム推進の取り組みについて視察しました。市内の農業者や直売所などで構成される千歳市グリーン・ツーリズム協議会が中心となり、都市部の住民との農作業体験や料理講習などを通じ、農村部の活性化や交流人口の拡大を図る取り組みを行っています。